

生ごみ資源化と活用に関する住民アンケート
調査報告書

上田中央地域協議会

はじめに

近年、地球規模で進行する環境汚染は、オゾン層の破壊、地球温暖化、酸性雨やダイオキシン等の発生など、全ての生き物の存在を脅かしています。今、大量生産、大量消費、大量廃棄型の生活様式を改め、廃棄物の量を最小限にするとともに、限りある資源を最大限・有効活用する生活形態が求められています。中でも、家庭から排出される可燃ごみの中に含まれる大量の生ごみを別処理することにより、焼却炉の負担軽減と資源循環型（リサイクル）社会の実現が可能となります。

わが上田地域のごみ処理問題については、循環型施設の建設計画が白紙になったことから、喫緊の課題として解決が急がれます。とりあえず少しでも可燃ごみを減らし、現施設の延命を図るなかで、私たち市民の理解と協力が不可欠なところであります。

上田中央地域協議会では、このゴミ減量化（生ごみ資源化）の問題について、上田市の 2 割の方々が暮らす当地域で、私たちにできることから取組まなければならないと考え、アンケート調査を独自に実施してまいりました。その結果を、ここにまとめましたので今後の施策に生かしていただきたいと思います。

最後に、調査にご協力いただきました上田市自治会連合会ならびに自治会長の皆様方に心より感謝するとともに、アンケートにお答えいただいた皆様及びご意見をお寄せいただいた皆様に感謝申し上げます。

上田中央地域協議会
会長 小林 正幸

目次

第1章 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査方法	1
3 回収結果	1
4 意見募集結果	1

第2章 調査の結果

1 アンケート調査結果	2
2 結果分析	20
3 意見結果	23

第3章 資料

1 クロス集計結果	40
2 アンケート調査表	43
3 地域協議会だより	

第1章 調査の概要

1 調査目的

本調査は、可燃ごみの減量化に向けて、現状では燃やせるごみ袋に投入し処理してしまっている「生ごみ」の減量化（堆肥化）のために、人口集中地区である中央地域で取り組める活動をアンケート調査し、実際に何ができるのかを見極め、具体的な活動を早急にスタートさせることを目指して実施するものである。

2 調査方法

- (1) 調査対象 上田市中央地域（東部・南部・中央・北部・神川地区）に住民登録されている世帯加入者（調査時点9月1日現在13,079世帯）
- (2) 標本数 1,962
- (3) 配布方法 中央地域管内全49自治会に、回覧数分を隣組一組あたり1枚（回答世帯任意）として定期送達で配布
- (4) 調査期間 平成21年9月16日から11月10日まで
- (5) 回収方法 5地区自治会連合会の会長に依頼し、自治会単位で回収を実施
- (6) 調査機関 上田中央地域協議会 第二分科会
（上田市政策企画局まちづくり協働課）

3 回収結果

- (1) 配布数 1,962
- (2) 回収数 1,310
- (3) 回収率 66.77%
- (4) 有効回答数 1,310
- (5) 世帯割回収率 100.2%
- (6) 平均世帯数 3.13人
- (7) 生ごみ混入率 32.2%（燃やせるごみ1袋あたり）

4 意見募集結果

- (1) 募集期間 平成22年1月4日から1月20日まで
- (2) 意見数 1件

第2章 調査の結果

1 アンケート調査結果

問1 あなたはどの自治会に属しますか？

中央地域の49自治会中47自治会から提出をいただき、回収率は66.77%で、配布した3人中2人の皆さんから提出をいただきました。地区別にみますと、東部地区73.91%、南部地区55.37%、中央地区62.37%、北部地区72.61%、神川地区61.61%となり、どの地区からも平均的な回収が実現できています。

地区別回収状況一覧表（基準日：平成21年9月1日）

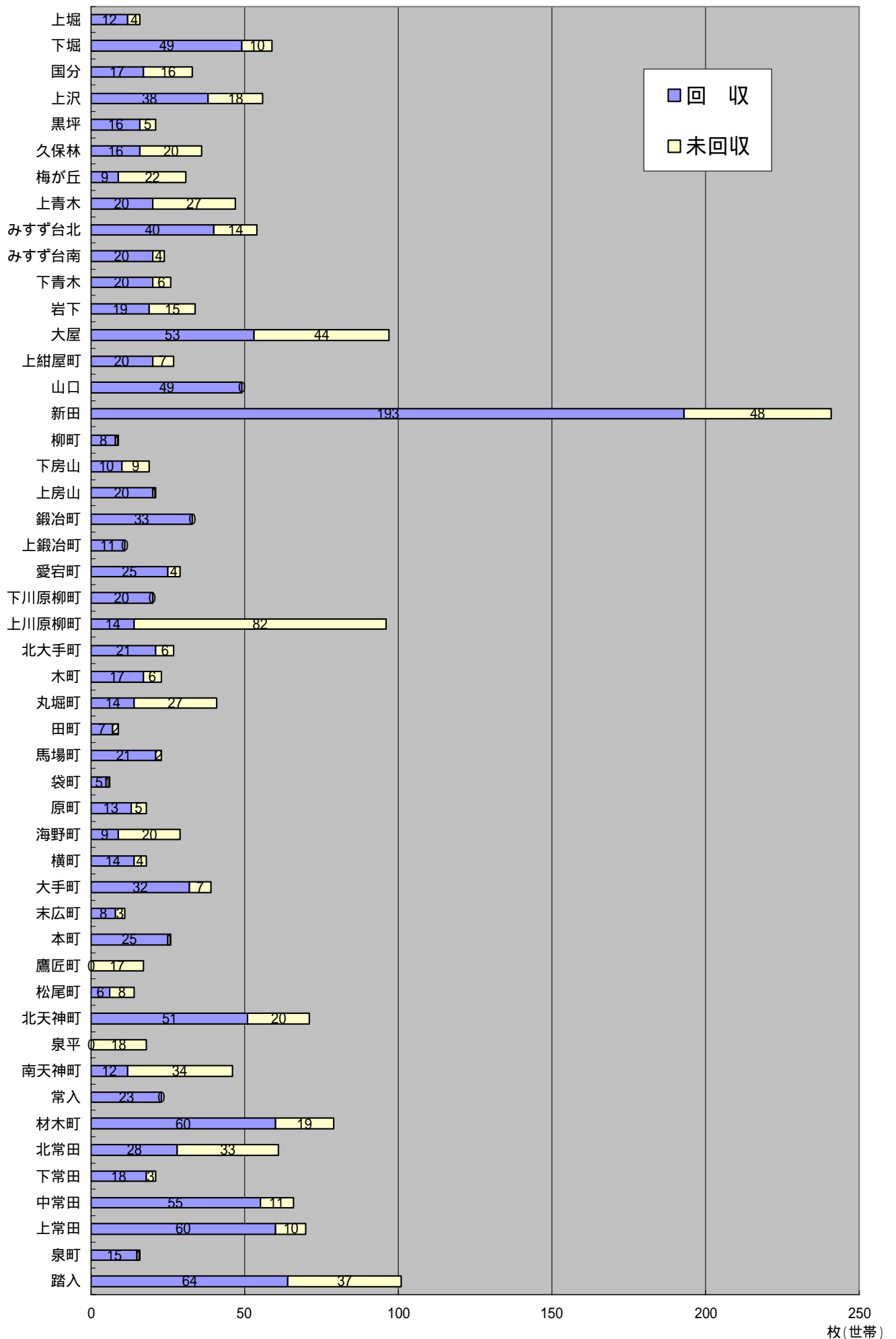
地区名	人口 (人)	世帯数 (世帯)	自治会戸 数(戸)	配布数 (枚)	回収数 (枚)	世帯回収 率(%)	配布回収 率(%)
東部	6,448	2,987	2,795	437	323	108	73.9
南部	2,542	1,126	1,361	242	134	11.9	55.4
中央	2,784	1,277	1,392	194	121	9.5	62.4
北部	8,803	3,669	3,466	555	403	11.0	72.6
神川	9,908	4,020	4,264	534	329	8.2	61.6
合計	30,485	13,079	13,278	1,962	1,310	100	66.8

地区別自治会一覧表

地域名	地区名	自治会名
上田 中央 地域	東部	踏入、泉町、上常田、中常田、下常田、北常田、材木町、常入
	南部	南天神町、泉平、北天神町、松尾町、鷹匠町、本町、末広町、大手町
	中央	横町、海野町、原町、袋町、馬場町、田町、丸堀町、木町、北大手町
	北部	上川原柳町、下川原柳町、愛宕町、上鍛冶町、鍛冶町、上房山、下房山、柳町、新田、山口、上紺屋町
	神川	大屋、岩下、下青木、みすず台南、みすず台北、上青木、梅が丘、久保林、黒坪、上沢、国分、下堀、上堀

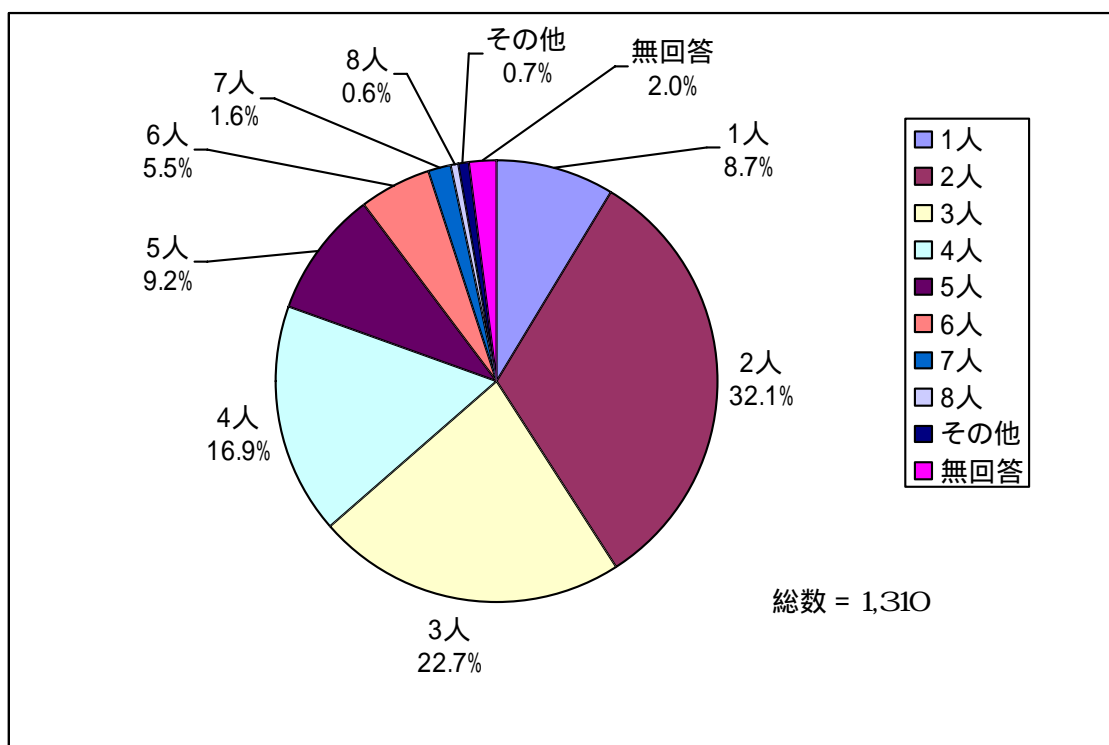
なお、自治会別の回収状況は、次ページのとおりです。

自治会名



問2 何人世帯ですか？

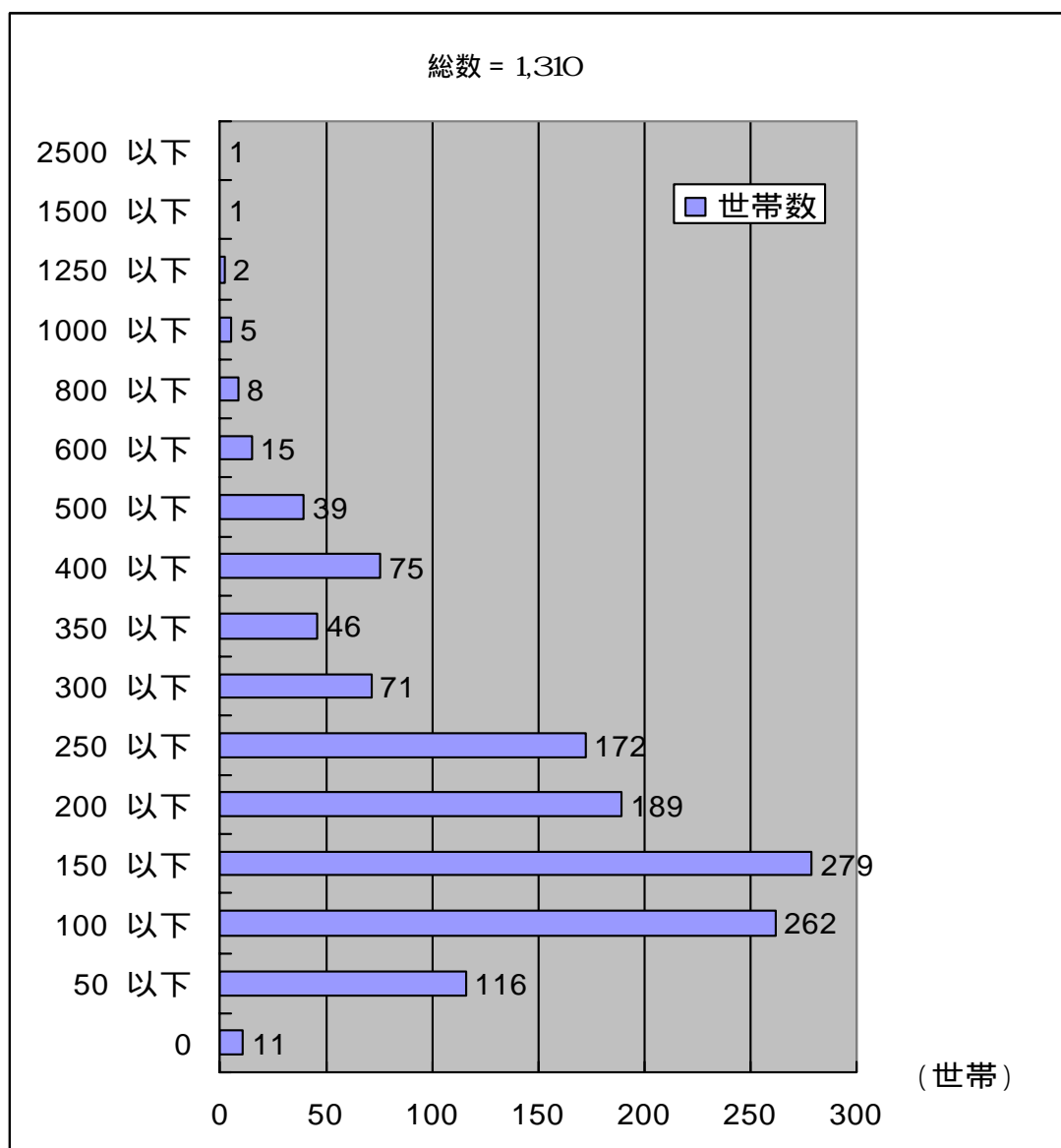
世帯数については、「2人」と回答した方が最も多く32.1%、次いで「3人」が22.7%、以下、「4人」が16.9%、「5人」が9.2%、「1人」が8.7%となっています。



問3 月に可燃ごみは何袋くらい出していますか？

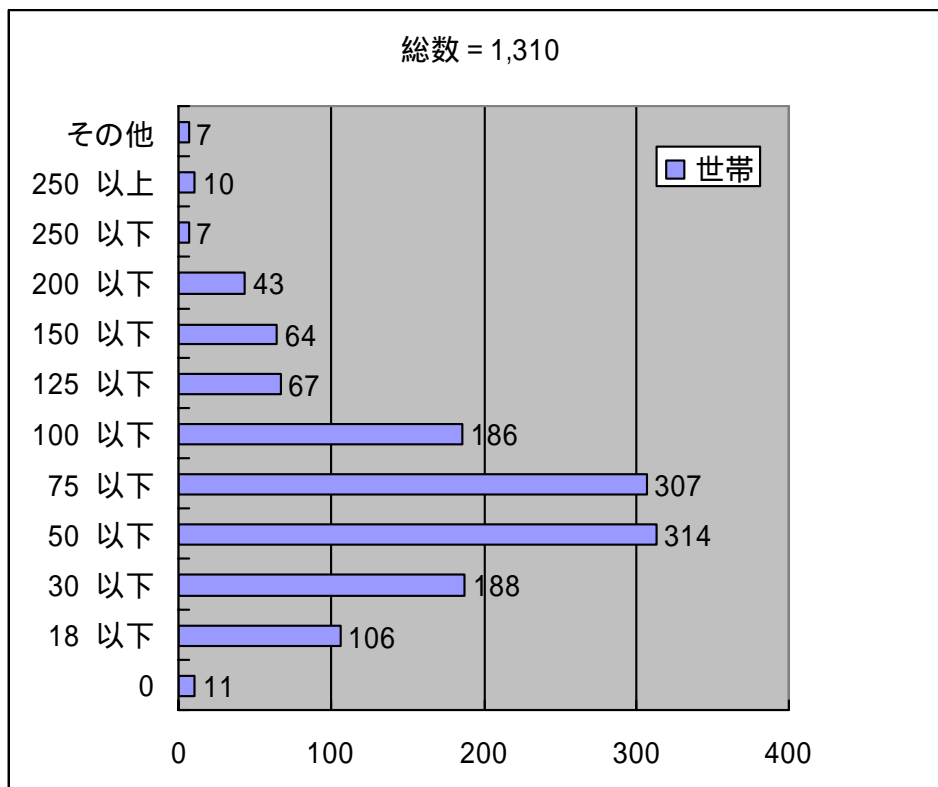
可燃ごみの排出量は、市指定のごみ袋 大(50リットル) 中(30リットル) 小(18リットル)で計算していただきました。

最も多かった回答が「100～150」(大が2～3袋)で21.6%、次いで「50～100」(大が1～2袋)が20.3%、以下「150～200」(大が3～4袋)が14.6%、「200～250」(大が4～5袋)が13.3%となっています。平均しますと1世帯あたり190.8となっています。



次に世帯数で単純割りして1人あたりの排出量を求めました。

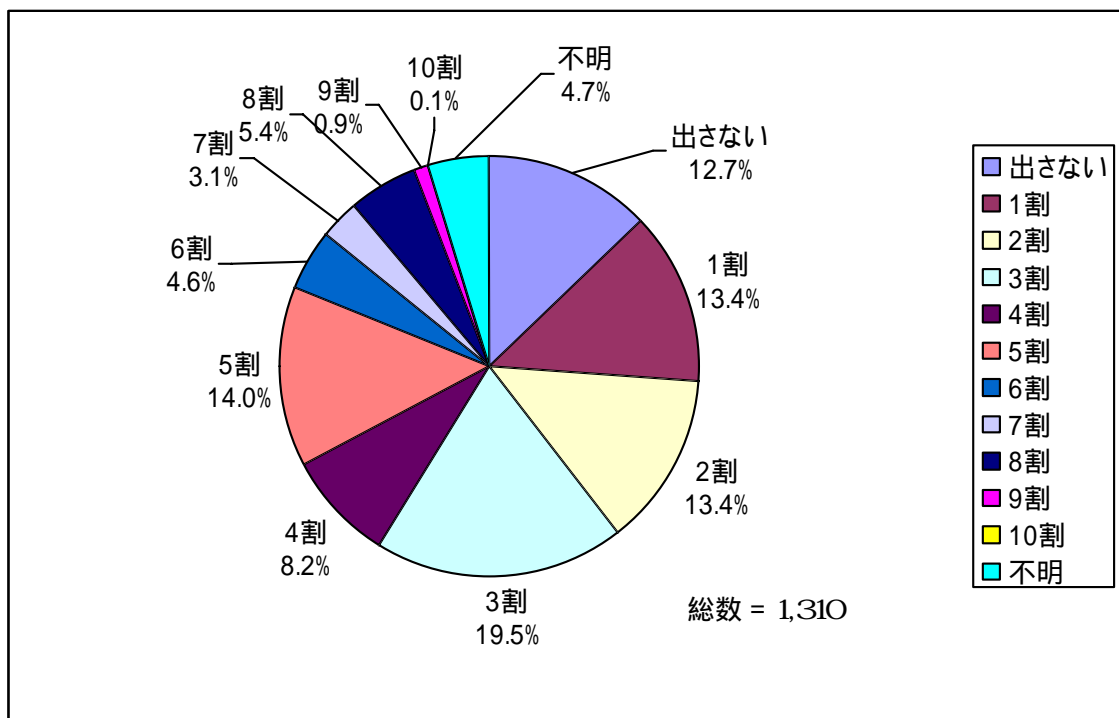
その結果、75以下(0~75)となった方が7割を超え、大多数を占めました。平均しますと1人あたり657の燃えるごみを1ヶ月間に出している計算になります。



問4 可燃ごみの袋の中に「生ごみ」はどのくらい入れて出されていますか？（出されていない方は「0」とお答え下さい。）

可燃ごみの袋の中に「生ごみ」を入れる割合は、「3割」が最も多く 19.5%、次いで「5割」の 14.0%、以下「1割」と「2割」が同率で 13.4%という結果となりました。

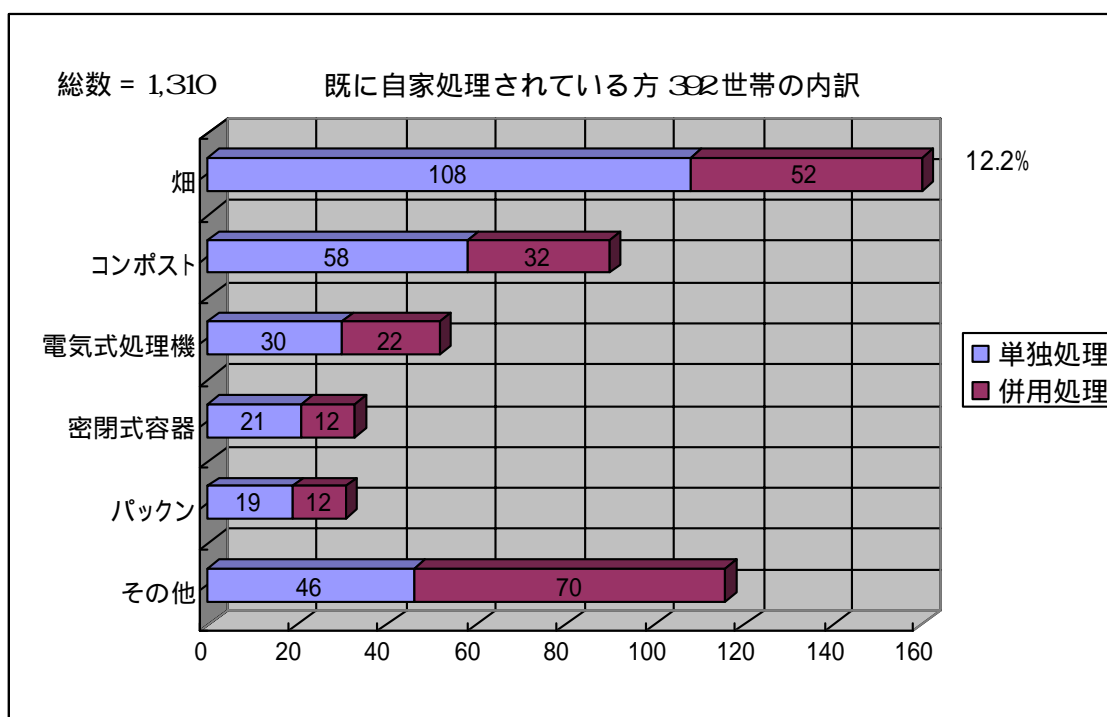
未記入の方については0と捉えるか入力ミスか 2通り考えられますが「不明」と分類してあります。



問5 すでにご家庭で生ごみを自家処理している方に、その方法についておたずねします。(該当する方法を下記から選択してください。なお、一部可燃ごみに入れて処理している方は その他へも「 」をしてください。

- 電気式生ごみ処理機を使っている。
- 段ボール(パッケン)で処理している。
- コンポストを利用して処理している。
- 密閉式容器でぼかしを混ぜながら処理している。
- 畑等の所有地で処理している。
- その他()

既に自家処理されていると回答された方は 392世帯で、「畑等の所有地で処理している」とされた方が最も多く全体の 12.2%を占めました。なお、自家処理されている方の中で、複数組み合わせで(パッケンと畑)や(コンポストと畑)処理されている方も各々で1カウントしています。



「その他」の主な回答について

- ・敷地内で草、木の枝と一緒に堆肥化している。
- ・一部可燃ゴミ、のこりはコンポストで処理
- ・乾燥処理
- ・お天気のよい日は外で1日干します。
- ・畑に埋めてる時もある。
- ・生ゴミを猫が掘り返し大変、フンもする。
- ・電気式生ゴミ機を使ったが時間がかかりやめた。
- ・一部、豚用のえさとして業者に持っていってもらっている。
- ・本町は店舗なので、自宅へ持ち帰り畑に埋めている。
- ・処理機はあるが利用していない。
- ・処理機に入れられない物、硬いもの、貝殻など
- ・別に処理してない。
- ・可燃ゴミとして出している。
- ・一部畑で処理
- ・新聞紙に包んで処理している。
- ・ディスポーザーを使用している。
- ・畑へ持っていったりするが、草など多量で処理できない。
- ・冬のみ処理している。
- ・昔は旧型パッケンでやっていました。
- ・畑とか空いているところがないので出来ない。

問6 ごみの減量化へ向けて、今後の「生ごみ」の分別をお願いした場合、協力していただけますか？

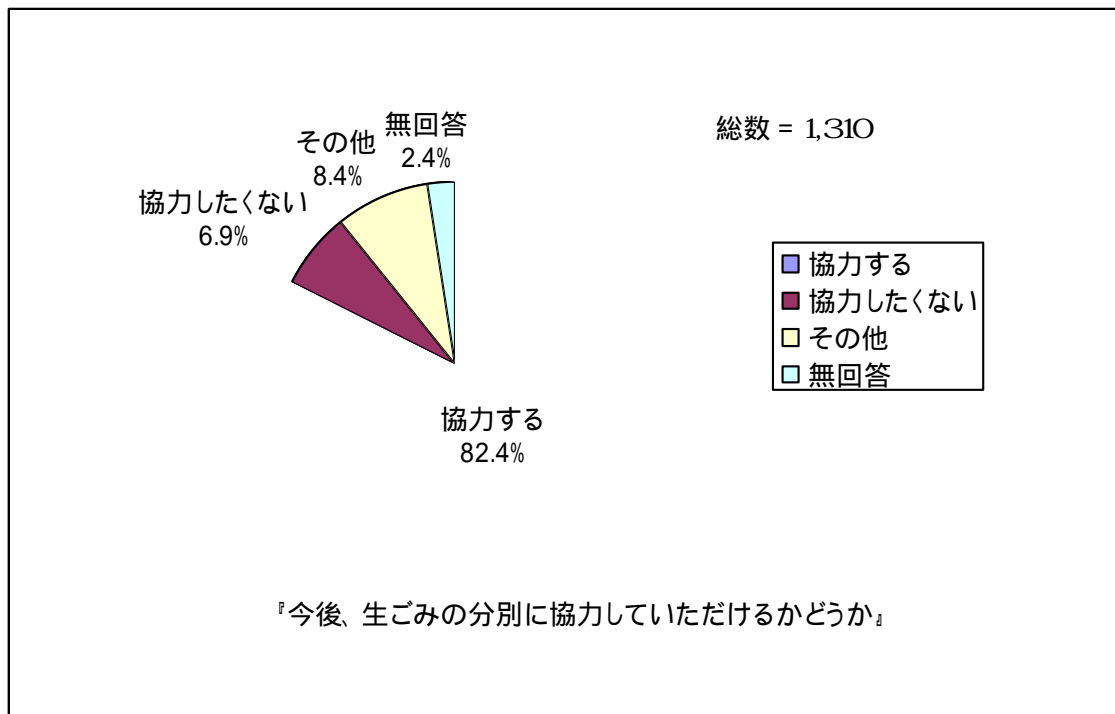
協力する。

協力したくない。

その他()

「生ごみ」の分別について、「協力する」と回答された方が82.4%、「協力したくない」と回答された方が6.9%、その他が8.4%となりました。

その他の意見の中では、やり方によっては協力するという意見と協力したいが続けるのは難しいといった意見などが寄せられました。



「その他」の主な回答について

- ・専業主婦が居る場合はできる
- ・集積場所が遠い
- ・畑などないのでぼかしにしても処分する所がない。回収するとしたら回数が多いとコバエとか出ていやだ。毎日捨てられるのなら良い。
- ・今すぐはだめだが、時期がきたら
- ・余り細分化すると面倒臭がる人もでてくるのでは
- ・自宅の方で精一杯
- ・協力したいけれどできない
- ・質問7,8での課題が、解決するなら協力したい
- ・回収の方法により考えます
- ・どちらともいえない
- ・ある程度は協力したい
- ・条件によって
- ・庭が広いので枯草が大部分なので難しい問題です
- ・畑へ入れるので
- ・置く場所がない
- ・処理機の金額による
- ・できる限り協力したいがお金がかかりそうだ
- ・有機肥料として畑に入れているので協力できない
- ・協力したいと思いますが、置き場所に困ってしまいます
- ・今の時点ではわかりません
- ・わかりませんが、きちんと分けている
- ・業者に出している（飲食業）
- ・自宅の畑で処理しているので不用
- ・協力はしたいですが、実際には難しいですね
- ・一人暮らしなので、現状維持でよいと思う
- ・堆肥化する場所等がない
- ・量が少ない
- ・衛生面の不安
- ・塩分のない物
- ・協力をしたいけれど、面倒なことはあまり受け入れられないと思う
- ・機器の置き場所がない
- ・処理法がやり易ければ協力したい

- ・パッキンで処理集荷してほしい
- ・そのときに考える
- ・協力したいとは思うが大変そう
- ・両方にメリット、デメリットがある
- ・する必要がない
- ・年寄り2人のため
- ・方法により可能かどうか考える
- ・老化のため
- ・協力したくても出来なくなる
- ・ゴミ袋等の負担が増えなければOK
- ・生ごみ処理機の助成金が出れば処理機で処理したい

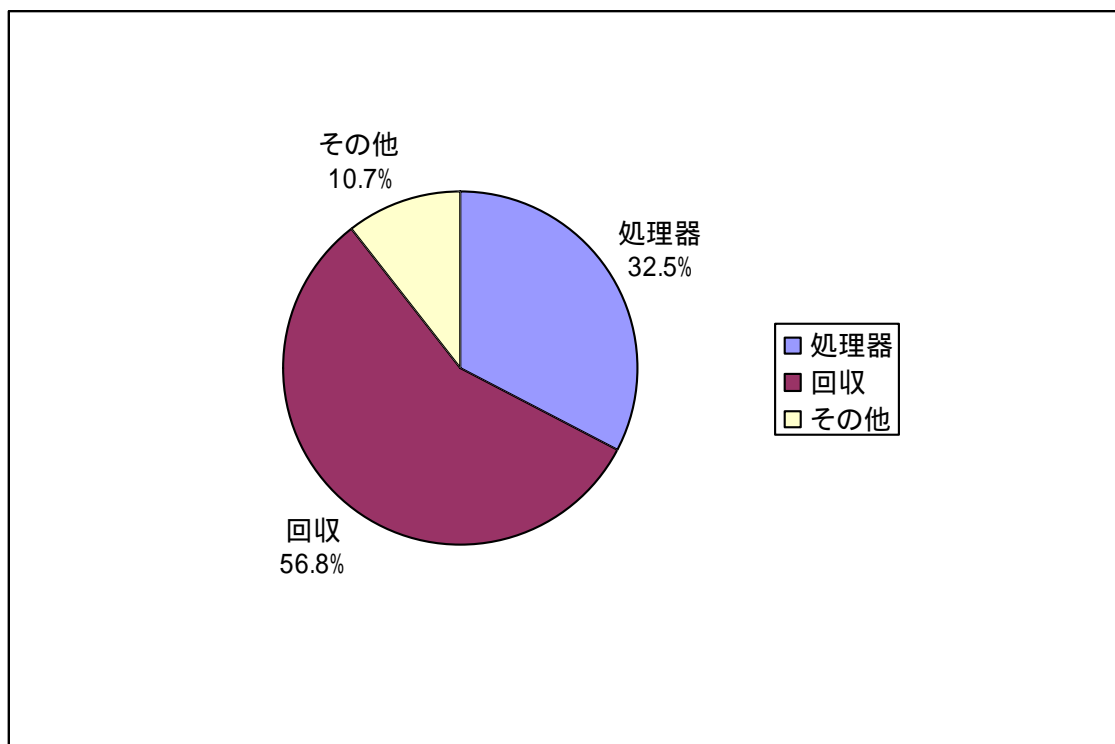
問7 問6で「協力する」とお答えした方におたずねします。分別した「生ごみ」は、何らかの形で処理する必要があると思いますが、どのような方法が望ましいと思いますか？

自宅で何らかの処理容器を使って堆肥化させる。

曜日を決めてごみ集積所に出し、専門業者に回収をお願いする。

その他（ ）

問6で「協力する」と回答いただいた1079世帯（82.4%）の方にお聞きしたところ、「処理容器を使う」は32.5%、「業者に回収をお願いする」は56.8%、「その他」の意見をお寄せいただいた方が10.7%となりました。



「その他」の主な回答について

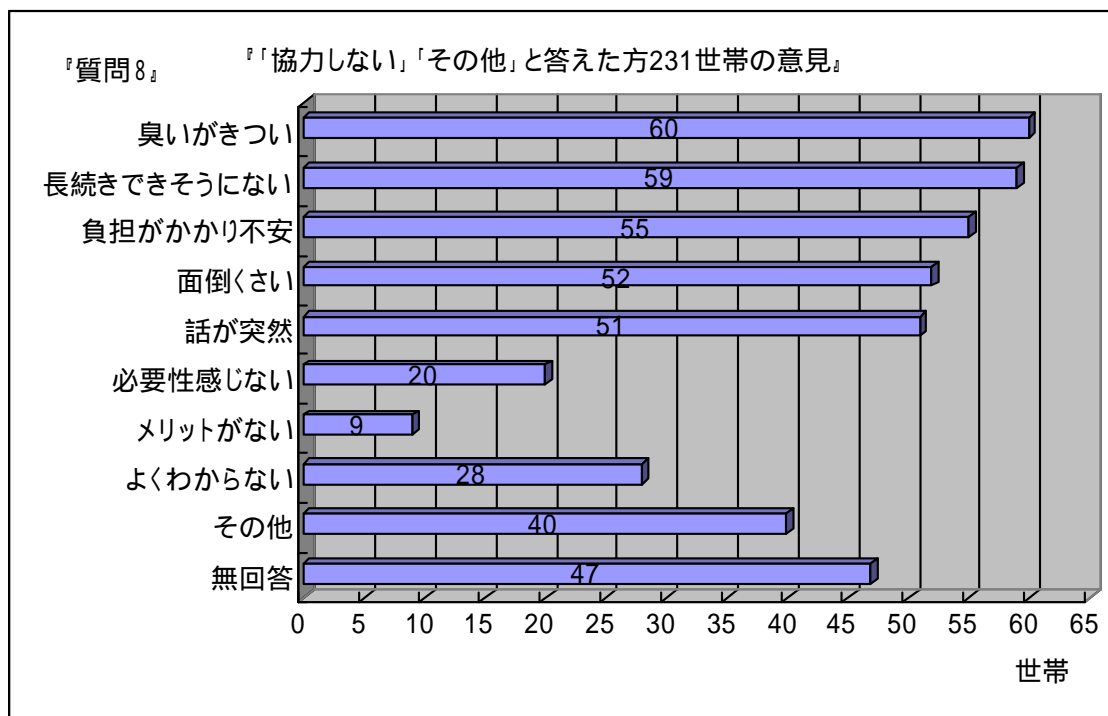
- ・畑はないし、 は大変そう(においと心配)生ゴミ処理機を購入するか・・・
- ・現在「ぱっくん」を使用しているので所有している畑等で処理している。
- ・本人のやりやすい方法
- ・住んでいる住宅の形態にもよるので選んで処理できる方法がよいと思う。アパートやマンションの人などは自宅での処理は難しいと思うので
- ・植木の中に埋めてます。
- ・畑もない為、今まで通り回収していただきたいです。
- ・スーパーで回収
- ・どちらともいえない
- ・自宅などで行いたいと思っても、動物など来て回りをあらしてしまう。
- ・生ゴミは毎日出るものなので、夏のことを特に考えて回収日を増やすなどしてほしい。
- ・電気式生ゴミ処理機を使ったのですが、ニオイがこもり外での使用を考えている。
- ・分別ごとに必要な業者に回収をいただく。
- ・自宅で堆肥にしても使用が余りないのでその始末に困る。
- ・自宅で処理した堆肥を回収する方法。自宅では堆肥を使いきれない。
- ・ が理想ですが長続きするか自信ありません。
- ・今までの方法でよいと思う。
- ・地域に共同の処理施設があってそこに持ち込むタイプ
- ・実家が農家なのでそちらへ持っていく。
- ・ と を自由を選べる(花の土に使いたい)
- ・できるだけ自宅で堆肥にしたいが、 と使い分けできると良い。
- ・腐るものは庭先にいける。
- ・乾燥させ、可燃ゴミとして出す。堆肥化しても使用しないので・・・
- ・すくないのでどうしたらよいのでしょうか。堆肥にしても処理に困る。
- ・処理容器の容量が少ないので入りきらない分を回収に出したい。
- ・肥料にする。
- ・どちらとも、今の時点では決められません。
- ・基本的 だが、処理機を市で貸し出してほしい。
- ・一人暮らしなのでできない。
- ・今やっています。
- ・分別方法によって考える。
- ・処理容器を使う。使用料金の補助が必要
- ・ と 両方必要だと思います。
- ・各家庭で処理は少し難しい(借家など)ので とそれぞれの方法があっても良い。

- ・夏は回収してほしい。
- ・ と の両方、 の場合週2回では足りない。回収の回数を多くする。
- ・住宅環境、地域により自宅での処理が難しい出の の併用でお願いしたい。
- ・生ゴミの水分を極力とり、量を減らすよう心掛ける。
- ・自宅で堆肥にしても自分の庭では使い切れない。また、自宅の庭の雑草も半端ではない量がでるので、 は組み合わせるか でできた堆肥をより有効に使う手立てを組み合わせしてほしい。

問8 問6で「協力したくない」「その他」とお答えした方にお聞きします。
その理由を教えてください。(複数可)

- 面倒くさい。
- 必要性を感じない。
- においがきつい。
- 長続きできそうにない。
- メリットがない。
- よくわからない。
- 今よりお金がかかりそうで不安を感じる。
- 突然の話でイメージできない。
- その他()

「協力したくない」「その他」と答えた231世帯の皆さんのからの回答で最も多かったのが「においがきつい」の60世帯、次いで「長続きできそうにない」の59世帯、以下「今よりお金がかかり不安」が55世帯、「面倒くさい」が52世帯となっています。「必要性がない」や「メリットがない」と答えた方はそれぞれ20世帯、9世帯となっています。



「その他」の主な回答について

- ・維持管理に時間がかかるので、家にいるようになってから
- ・集積所が遠方だと運搬が大変
- ・回収の方法がしっかりしたものなら協力しますが・・・
- ・堆肥化して使う場所がないので
- ・ねずみ、野良猫、虫等が集まる対策はどうするのか
- ・虫害防止のため、結局包まなければならない。これ以上、分別が増えると保管場所を確保できなくなる。
- ・家の中に置きたくない。設置する場所がない。
- ・量が少ない。残飯などはほとんど出さない。
- ・台所がとても狭くこれ以上分別のゴミ箱の置き場所がない
- ・置き場所と費用についての負担が気になります。必要とは思っていますが・・・
- ・高齢化が進み家庭においては大変なことだと思う
- ・生ゴミを分別しておく場所がない。分別して毎日、生ゴミを回収してもらえるのか？
- ・少ない時と多い時があり、真夏など湿度の高い時どんなに少なくとも、生ゴミは出さなくてはならないので考えもの。
- ・県営住宅の為、場所がない
- ・協力すると答えたが、やっぱり臭いが気になるので生ゴミ処理できるものを購入したいと思うが、そういうものももっと勧めて欲しい。
- ・生ゴミを堆肥化しても自宅では使わないので、集めて全体で堆肥化してくれるのなら良いと思う。
- ・集合住宅で設置場所がないので無理
- ・狭い場所でも使用できる機器
- ・集合住宅のため、処理容器等を設置できない可能性がある。個人にまかせられる処理は難しい。
- ・コンポストなど敷地がない
- ・処理機を置く場所を取るし、ならば置きたくない
- ・施設ができれば協力する
- ・生ゴミの割合が低く、機器を購入するのも負担がかかる
- ・処理後の始末に困る
- ・田畑がなく、堆肥としての使用がない
- ・コンポストやダンボール「ぱっくん」など敷地の問題や野良猫が多い為むずかしいと思う。
- ・年齢とともに用具の取り扱いが大変になる

問9 皆さんにお尋ねします。今後、生ごみを分別・収集し、堆肥化施設などによりリサイクル社会を実現したいと考えた時、地域で生ごみ資源化システムの導入の必要性はありますか？

必ず必要である。

どちらかといえば必要である。

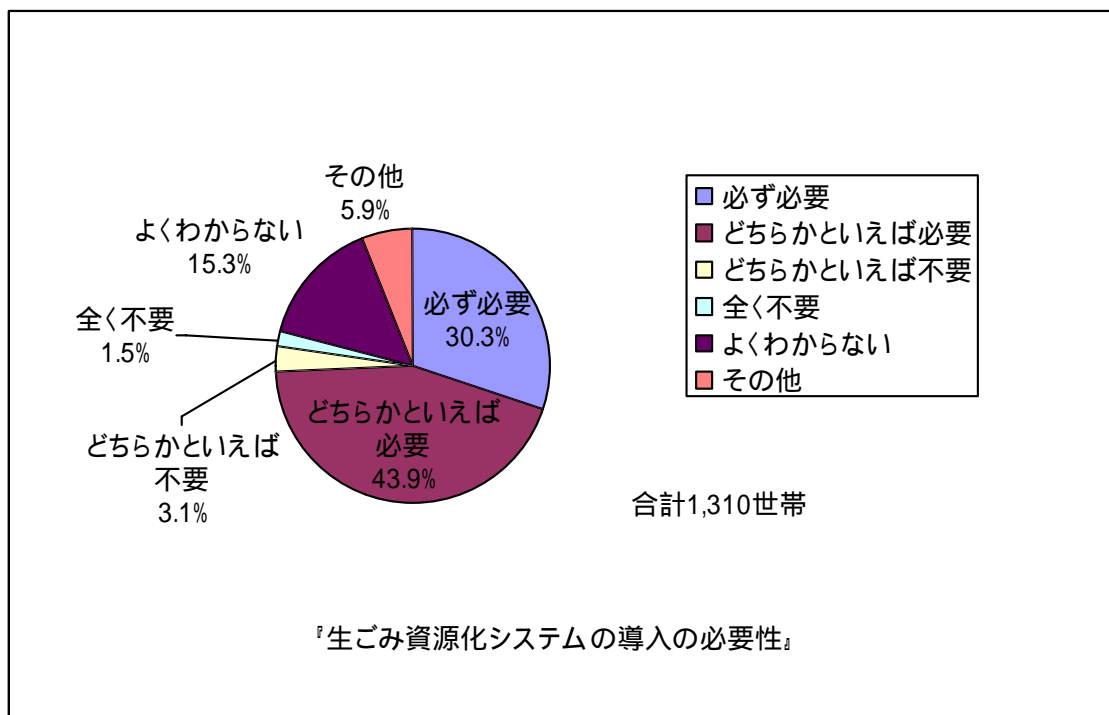
どちらかといえば不要である。

全く必要と思わない。

よくわからない。

その他（ ）

地域で生ごみ資源化システムの導入の必要性についてお聞きしたところ、「必ず必要」と「どちらかといえば必要」をあわせると74.2%になりました。また、「全く不要」と「どちらかといえば不要」をあわせると4.6%になりました。また、「よくわからない」と答えた方が15.3%となりました。



「その他」の主な回答について

- ・自分の家の生ゴミは自分の家で処理できるようなシステムの推進の方が良い。
- ・資源化システムがどういうことかわからない。古着などの再資源化は考えなのか？
- ・地域とは？資源化システムとは？イメージできません。
- ・地域で今以上の導入は難しいと思う。
- ・畑等のない市街地には必要だと思う。
- ・市で決められた事には従います。
- ・必要であると思いますが、むずかしい気が致します。
- ・地域環境に格差があるので「一率」の導入は無理がある。
- ・専門業者による生ゴミの回収の方式を導入していただきたい。
- ・必要とは思いますが、どういうシステムなのかがわからないので何ともいえない。
- ・家庭ゴミは週2回の回収で充分
- ・できれば、各家庭で処理ができれば一番良いと思います。
- ・実現したいと考えるなら必要である。
- ・個人の意識改革（強制は×）
- ・堆肥化が最適と考えるに至った経緯がわからないので。

2 結果分析

(1) 調査について

今回の調査は、中央地域内の 49自治会を対象として、自治会回覧数（9月 1日現在をベースにした数）に基づいた数を配布（定期送達による）し、11月 10日までに回収できたものを集計しています。

集計の結果、66.8%の回収率となり、中央地域の幅広い方々の意見が集約されたといえます。地域別にみた場合、世帯回収率で南部地域の 11.9%から神川地域の 82%まで、概ね 10%程度となりました。ある特定の地域の偏った回答が集約された訳ではないと言えます。

自治会の皆さんのネットワークが活かされた結果と考えられます。

(2) 調査結果について

1) 所属自治会について

回収率 100%の自治会：5自治会

回収率 0%の自治会：2自治会

まで、自治会によってバラツキはあったものの、ゴミ問題に関する意識の高さが伺える意見が数多く寄せられました。

2) 世帯構成について

4人以下の世帯数のご家庭が 8割を超える結果となり、調査結果からも核家族化が進んでいる地域と考えられます。

3) 可燃ごみを出す量について

ごみを全く出さない方：11世帯

月 800ℓ（大ごみ袋 16袋）出す方：3人世帯

（事業所等は除き、一般家庭で最も多かった方）

まで、世帯数やお住まいの地域の関係なく、ゴミを出す方は出し、出さない方は出さないという意識の差がはっきり出る結果となりました。1世帯あたりの平均値は、月 190.8ℓで、1人あたりに換算した場合は、月 65ℓとなりました。

4) 生ごみの混入率について

生ごみを入れない方：172世帯（47%）

全て（ほぼ100%）生ごみという方：11世帯（0.1%）

まで、回答がありましたが、最も多かったのは3割と答えた方で、261世帯（19.5%）という結果になりました。5割以下の方を合計しますと、80%を越えていますが、半分以上が生ごみという方も14%あり、生ごみが利用されずに燃やされていることが分かります。

全体の平均値を計算してみますと、混入率は32割という結果となりました。これは、一般的に推定されている可燃ごみに含まれる生ごみの割合（3～4割）と一致しています。

5) 既に自家処理を行っている方の処理方法について

既に自家処理を行っていると回答された方は、全体の30%の方で392世帯という結果になりました。

自家処理方法の中では、畑等の所有地で処理していると答えた方が160世帯と最も多く、中央地域全体の12.2%という結果となりました。このうち3分の1の方は、可燃ごみの袋の中にも一部出している（併用）と回答しています。

また、以前使用されていたが今はやっていないという方も複数おられました。理由はいくつか考えられますが、生ごみの処理を継続していくことが簡単ではないということが伺えます。

6) 生ごみの分別に協力いただけるかについて

「協力する」方が82.4%という結果となりました。「その他」の意見の中の肯定的な方を合わせると、9割近くの方が協力していただけることになると考えられます。

また、「協力したくない」と回答された方の約半数の方が「生ごみの資源化システムの導入は必要である」と回答されています。

生ごみを少量しか出さない方、お年寄りや分別やゴミ出しが大変な方、置き場所がない方など、今後、多くの方が参加できる方法を考えていくことが求められます。

7) 分別した生ごみの処理方法について

生ごみの分別に協力いただける方の半数以上（56.8%）が、「曜日

を決めてごみ集積所に出し、専門業者に回収をお願いする」と回答されました。これまでどおりを含め、「自宅で何らかの処理容器を使って堆肥化させる」は 32.5%でした。その他の意見では、実施した場合の問題点等が寄せられました。実行段階では、これらの諸問題の解決が求められます。

8) 生ごみの分別に協力したくない方・その他の意見をお持ちの方の意見について

「協力したくない・その他」の意見の方は、全体の 17.6% 231 世帯となりました。複数回答が可能であり、多くの方が複数理由を挙げていました。注目すべき点は、「必要性を感じない」やこれを実施することの「メリットが無い」と回答した方が、ほとんどいなかった点です。

9) 生ごみ資源化システムの導入の必要性について

「全く不要」、「どちらかといえば不要」と答えた方が全体の 4.6% だったのに対し、「必ず必要」、「どちらかといえば必要」が 74.2% という結果となりました。

「よくわからない」と答えた方も 15.3% になるため、今後、なぜ必要なのか、現状はどうなのかなど、わかりやすい説明や情報の提供が求めらると思います。

3 意見結果

「生ごみ資源化システム導入の必要性について」寄せられたご意見を掲載します。重複する内容の意見は省略しています。

【生ごみ処理機に関する意見】

自治会名	意見内容
岩下	生ごみ処理機に対し補助金の充実
新田	家庭用コンポスト用器の補助制度
新田	資源化するには、暇とお金が必要になります。パッキンを無料で配布し説明して歩くアドバイザーさんに協力してもらいましょう。
新田	費用のかかる生ゴミ処理機に対しての補助金額を増やしてほしい。
新田	減量化するための手段として、処理機などを導入する様促すのであれば、補助等の強力なバックアップが必要となります。
新田	一部補助でなく全額補助してほしい。
北常田	ゴミ減量化はとても大切なことです。ゴミ袋ってもう少し安いといいです。(分別印を でついたり) 電気式生ゴミ処理機等を買うときに助成金(国や行政から)でるといいですね。
愛宕町	生ゴミ処理機購入時もう少し補助金を出してもらいたい。(東部町なみに) 処理機購入時、上田は3万しか出ていないが東部町は6万出している。
上常田	生ゴミ処理機が、もっと安ければ購入したいと思います(1万円以下希望)
下常田	ゴミ処理機が高すぎるもっと安くしてほしい
山口	電気式生ゴミ処理機の補助負担額が東御市(6万円)と上田市(3万円)と違いすぎるのはなぜですか。
本町	処理容器の値段が高い。
本町	5の 電気式生処理機を使いたいのですが、業務用の大型機も数種類あればいいと思うそして、協力したい!
本町	生ゴミ処理器購入にあたり、いくら補助金がでてでも負担になります。また、置く所に困る方もあると思います。金銭的に一人暮らしのお年寄りが多くなりますので、システムが良くわからない人も多く出てくると思います。
本町	ゴミを資源化することに個人の意識は必要不可欠だが、行政が主となりこの環境問題を考えてゆかなければならないと思う。まず出来る事(個人で)では、ぱっくんを使う事。入手しやすいよう自治会単位で買入できる店とか、使い方の説明など今までよりも積極的に広める努力も必要。

北大手町	生ゴミ減量化機器の種類（市負担金のあるコンポストの説明含め）をあることを具体的に説明して欲しい。リサイクル意識は皆さんあると思うので。
北大手町	生ゴミ処理機について知っている人が少ないと思うので、もしこのようなサイクル社会が実現した場合、もっと市民のみなさんに処理機について知ってもらいたいと思う。
材木町	補助金が支給されれば電気式生ゴミ処理機を購入したい。
泉町	必ず必要。生ゴミ処理機を使いたいけれど、金銭面の負担が大きい。
上沢	ゴミ処理機の全額ほじょと電力を売るように堆肥を各家庭でうれるようにしたら。または、導入している家庭には、年に1,000円とかあげる。（ゴミ袋50円×12か月分セット、ごみ減量に協力したということで・・・）普及率が上がるかもと考えたりしますが、このように全家庭に補助を出すのとシステムを作って回収業者さんの手当てや箱物のコストとどちらがお金がかかるでしょうか。生ゴミを分けて出すというのは面倒になってしまいます気がします。
大屋	個人での処理容器での堆肥化は、購入のみの補助金では普及しない。容量が小さいので、全部は処理できない。
大屋	処理機の価格・炭・ぼかしの単価を標示し、年間平均の金額等を書いて頂きたかった。
久保林	手軽で のダンボール「ぱっくん」が良いと思います。
踏入	減量化機器購入に対して市での負担があればと思います。
踏入	生ゴミ処理機（家庭用）を安価で提供していただきたい。
踏入	時間やお金のかかる施設よりも、家庭の生ゴミを減量する方向が良いのでは。そのために生ゴミ処理機をなるべく安価に各家庭に設置して欲しいです。
踏入	ダンボール箱「ぱっくん」の作り方（簡単でないとは続かない）など教えていただければ幸いです。
みすず台南	生ごみ減量化機器の購入にあたって一部補助金が支給されるとありますがどの程度の負担で購入できるのか。又は、住宅事情などもあるのであまり家計に負担がかかってしまうのは好ましくないと思う。
みすず台南	処理機の助成を80%位欲しい。
横町	生ごみ減量化機器の補助金の増額をしていただきたい。

【以前処理機を使っていた方・現在も使っている方の意見】

大手町	ぱっくんを10年くらい使っています、ベランダの野菜が良くできます。
新田	曜日を決めて、ゴミ集積所に出して専門業者に回収を地区でやっても年を重ねてくるとそこまで行くことが大変になり、以前にポリ容器を配布してもらいましたが、できませんでした。家で堆肥にできれば、菜園をしているのでしたいと思います。
新田	最初は密閉容器で回収をしていただいたが、色々問題があるようでパックンにしてまだ日が浅いので良くは言えないが努力をしていますが、資源化システム導入していただければと思います。
新田	以前、密閉式容器を希望する家庭に相当量配布したが、収集成果はあまりあがっていない。きめ細かい指導が必要かも・・・
北常田	とてもよい事とは思いますが、近所にもしておられる方が居ますが、時々コンポストのふたとられた時、あのおいのきついのには少々抵抗があります。地域が協力しあうシステムを作るべきだと思います。
愛宕町	生ゴミが全部資源になるとは思いません。また、コンポストをおくになりしても大変だと思います。5,6年前にもコンポストの補助金が出てやったと思いますが結局、町、市に浸透しなかったじゃないですか。またやるんですか？
上常田	以前ダンボール「ぱっくん」や密閉容器もやった事も有りましたが、なかなかうまく行かず続けられませんでした。庭に埋めたりもしていますが量が多い時は収集してもらえるシステムが有ると安心です。
上常田	ゴミ処理機で生ゴミはかなり減らせた。(貝がら、種などは出す)しかし、木の枝、雑草、衣類などを可燃ゴミとして出さなければならない。(燃やせない、資源ゴミとしての衣類が限られているから)呼吸器系の病気があるため、ティッシュはかなり使っている。
下川原柳町	「カッカノンノン」という電気式生ゴミ処理機を使っています。においも少なく、微生物がゴミを分解してくれるので、生ゴミがなくなってしまう。とても良いと思います。
下常田	以前燃えるゴミで焼却器を個人で買って処理をしていたら、中止になり無駄な金を費やした。無料引き取りは変ではなかったか。それと今回も機械を買っても又、二の前をふまなければよいが。
下堀	自宅にも生ゴミ処理容器がありますが、生ゴミ入れておくとハエが出たり臭いがして最近使用せず、畑に溝を掘り埋めている現状です。よく講習等受けて堆肥化出来ればと思っています。

下堀	手塚の自治会では、生ゴミを集めて資源化していると聞く。畑のない方はそういうシステムがあった方がより積極的なエコ活動につなげていけると思う。
北大手町	も 密閉式容器でやってみましたが、不都合がありました。手間もかからず、長続きできる方法があればいいと今でも思っています。堆肥が出来てもせまい庭では自家ではきっと使い切れなと思います。生ゴミだけを集めて下さるか、自家で作った堆肥は何らかの形で集めてもらいたいと思います。別の事ですが「燃えるゴミ」の袋小の半分の大きさがあればいいと思います。今の集め方だと、夏場は一人分の量が少なくても出す事になるので。
常入	生ゴミはパックンで処理していますが、確実に可燃ゴミの袋を使用する回数が減ります。
中常田	前にぼかし（EM菌）を使い、生ゴミ処理をしていましたが、土にかえすことが（場所がなく）今は行っていません。堆肥化した生ゴミを専門業者に持って回収していただければ、また行いたいと思います。
中常田	ダンボール（パックン）、密閉式容器を使ってみました。長続きしませんでした。
中常田	パックンを使っています。夏の間はいいのですが、冬は少し無理です。木の枝等干して出していますが、何か使えればと考えながら出しています。
上沢	必要性は感じますが、以前バイオ式を使用していましたが、悪臭に悩まされ廃棄してしまいました。広い宅地内であれば良いのですが、限られたスペースの使用は、悪臭対策が必要だと思います。
下青木	電気式でやっておりますが中に入れるバイオチップの値がもっと安くなればと思います。水分さえよくきれば、すばらしい堆肥が出来るからおすすめです。
下青木	夏場より冬場は、減量化機器を使っても処理量が落ちる。そのあたりをどうするか考える必要がある。今までの経験では、冬場はどうしても可燃ゴミへ出してしまう。パックンでも同じだ。バクテリアを増すにはどうするか一番難しい問題だと思う。電気処理は、電気代が掛かる。自然処理がベストだと思うが、なかなか悩む問題だ。出来るだけ協力したいが、色々な考えを公開して欲しい。
上青木	野菜作り、花作り等堆肥の必要性があるので、格安に手に入るシステムにして欲しい。ぼかしをしています。2ヶ月位かかるのでよい方法があればうれしいです。
久保林	コンポストにぼかしを入れていますが。知人からもらっているので手軽に早く堆肥化する材料をあっせんしてもらいたいと思います。
踏入	以前は電気式処理機を使っていたのですが、良い土にはならず処分に困ったので、施設で良い肥料にしていきたい。

踏入	我が家では、20年位前に市の補助金をいただき、処理器（昔のパックン-ハンドル付で大型の物）を購入しましたが、匂いがひどく、機能も悪く、虫もわいたり3年くらい使っただけで、今は野晒しの状態です。（処分できず）高価なので、買い換えもできません。埋める土地もありませんので何か施設が出来たら良いと思います。
黒坪	生ゴミは燃やす際、余計にコストがかかるし、肥料にもなるものなので資源として活用してもらいたい。家でパックン等やってみたことがある。継続できなかったのも、できれば専門業者に処理してもらいたいと思う。雑草や枝などもチップ化など、土に返すように他市も始めている活動なので早く上田市もバイオマスタウンになってほしいと切に願います。
北天神町	生ゴミの一部はパックンを利用していますが、「細かく刻む手間」や「塩分のあるものはダメ」など少々苦痛になることもあります。でも、自宅の庭の肥料にしたいと思いつけてはいますが、本当は電気式処理機が欲しい！！購入代の補助をさらにお願します。

【現状のごみ問題に関する意見】

新田	生ゴミ減量化、資源化の考えは良いと思うが、現在のゴミの出し方もまともにされてない状況の中で、余計に手間がかかることを実現できるのか？今だにゴミの出し方を知らない人がいる（例えば決まった袋で出さない、曜日毎の分別ができない等）
上常田	1.アパートが多く、分別が悪く集積所をお願いしているお宅に迷惑が掛っている。 2.ゴミ袋をきちんと置かないでほうりつけていく。 3.分別が悪く収集しないものも多く、アパートの家主が自宅で焼却し、悪臭で周囲は迷惑をしている。
上常田	生ゴミ資源化は現況に対応するため必要です。従来新聞紙、広告紙、紙袋などに包み可燃用袋の奥に入れて、外側に殺虫剤の臭いを付けて出しました。次の2点の対応が必要です。 1.ネコやからずに散乱されないこと 2.分別の徹底、定着
下青木	CO ₂ の削減、財政健全のためにも大変結構な事と思います。身近な問題で恐縮ですがブラジル系のアパート住人のゴミの出し方は困る。特にオーナーは他地に居て、住人の出入りも激しく大迷惑である。そもそも日本はあんな者を優遇していておかしいと思う。

国分	個々でマナーやルールを守るのは当たり前の事とは思いますが、ルールを守れない場合もあり、地区の役員さん（衛生）の負担が増える様な気がします。資源を大切にするのは良い事だとは思いますが、難しい問題だと思います。
----	---

【収集に関する意見】

丸堀	紙ごみと生ごみを分別し、生ごみの袋と一緒にコンポストできる成分のもので作る。それを専門業者が回収する。（有料の袋にする）
新田	年寄りや堆肥にしても持ち運びもできませんので、今まで通り集めていただければありがたいと思います。
新田	ひとりでアパート住まいの方には、大変な仕事になりますし、高齢の方にも負担にならない方法を考えなければなりません。集積所において、猫がくる等の問題を解決しなければ実践は難しいかと思われます。自宅で堆肥化した者を回収してもらえるといいと思います。
新田	自宅で堆肥化した場合、庭がないので利用する場所に困ります。堆肥化した者を集めていただけると助かると思います。
新田	回収する人の事を考えて生ゴミを出したらよいいと思います。
新田	家庭で生ゴミを処理した場合、市などで買い取り、または回収し、低価格で必要としている人に譲ることができればいいかなと思います。
新田	本当は生ゴミは燃すべきものではないと思いますが、各家庭ごとに処理する事が不可能な場合もあると思うので、できない家庭なり、食堂などは市で「生ゴミ」のみ別に回収し、再利用の道を持っていただけたら良いと思います。
北常田	・夏は生ゴミのいたみが激しいので、回数を多くとってほしい ・生ゴミを持ち歩くのは大変ですから、回収場所を多めにほしいと思います。
北常田	生ゴミとその他を別々に出すならば出しいいのではないかと。生ゴミだけをきちんと分別し、紙くず、木くずは絶対に入れないように。自宅でというのは場所もないしハエの発生など近所に迷惑がかかるのが困るので集めてほしい。
北常田	夏の生ゴミの置き場所が大変であり、置く場所がない！生ゴミはシステム代が必要ですが考えてしまう。
上鍛冶町	可能な限り生ゴミ肥料の機械を導入して何百戸毎くらいに設置出来たら理想的ですが。（シルバーパワーで当番をきめて管理するなど）
末広町	置き場所の問題、野良猫、鳥等
木町	地域での収集場所等の問題発生。処理容器を使って堆肥化は、その後堆肥をどうするのかの問題があると思うので、専門業者に回収をお願いするのが一番良いと思う。
原町	場所がら置きたくても場所がない家庭が多い地域の事を考えてほしい。
みすず台北	必ず土にもどる生ゴミを燃やして処理する必要はないと思います。ただ、団地に住む以上、自宅で全部処理は不可能ですのでマナーを守ってシステム化に協力したいと思います。

南天神町	生ゴミを回収したら、一括肥料として農家に使っていただくようにする。
鍛冶町	ゴミは家庭ゴミと事業所ゴミ いろいろの家庭環境を考えると今の現状では相当な負担がかかるし、細かい考えを作っていないと無理かと思います。ゴミ処理機の各家庭配布とかゴミの多い家には市よりの業者による回収を考えてもらうとか・・・
鍛冶町	分かりやすく、簡単で、清潔な回収。少量でも回収に出せるようにして欲しいです。紙袋などでもできれば使わずにすむ、使いまわせる容器とか考えられれば一番良いと思うのですが・・・
鍛冶町	市街地内での各戸処理、処分は無理があると思います。行政・自治体での対応が必要だと思います。
鍛冶町	必要性は理解できるが、将来高齢化すると「生ゴミ減量化機器」の取り扱い(処理の仕方が困難となる)が出来なくなると思われる。7 のように専門業者の回収を願いたい。
材木町	密閉式容器は夏などニオイが出るの事。専門業者に回収、処理が良いと思います。
材木町	システム導入を目指すためには、収集から有効活用に至るまで、すべてのプロセスで偏りや無駄のない循環環境をつくる必要があり、需要と供給のバランスが大変難しいと思われる。
常入	スーパーなどに協力してもらい、生ごみを出せるスペースを設けてもらえば、中心地でも住民が生ごみを出せると思いますが難しいですね。
北天神町	地区に生ゴミを入れる用具を置き、そこに各家庭の生ゴミを入れる日を決め集めて堆肥としてもらえれば。
北天神町	そういう場所が(置ける)あれば良いが、そうでなければ無理(難しい)と思います。
上青木	生ゴミだけを回収するのかどうか(他の可燃ゴミとは別に)袋代金はどうなるのか。施設をつくるのはよいが、税金のムダ使いにならないようにしてもらいたい。
上沢	必ず生ゴミのみを分別し、専用の生ゴミ処理袋を用意して絶縁ビニール等混ぜないで新聞紙で包むようなシステムにしたらどうですか。
上沢	できれば、集積所にいつでも持っていけるシステムであればうれしいです。
上沢	生ゴミを多く場所や時間にゆとりがあれば、協力者も増えると思います。
大屋	可燃ゴミと生ゴミを同じ袋の中に入れて提出させている事に疑問を感じております。生ゴミは生ゴミの袋として上記7項目にも関連して業者に回収を依頼する方法がベターと考えます。
北天神町	生ごみは回収する場合、頻繁に回収していただきたいと思います。

【ごみを出さないことが先決という意見】

北常田	企業も家庭も少しでも現状より生ゴミ減量に一層の努力が必要。例えば調理等でも捨てているものを捨てない工夫で。
下川原柳町	1.料理のときに可能な限り生ゴミを出さない事（購入時に必要量しか買わない） 2.現在の協力者から収集しているシステムと、全世帯を強制的に分別させる場合と比較すると強制的に分別を求める場合は収集物の質（異物の混入等）を向上させる仕組みが不可欠
下堀	スーパーのトレイを少なくする事を考えてほしい。
本町	良い取り組みだと思うが、それ以前にまず生ゴミを出さない取り組み、自己処理法の取り組み等から始めるべきだと思う。最終的にどうしても他の力を借りて処理をしなければならない・・・ということなら賛同する。
黒坪	生ゴミ処理容器を使った方が良い事は分かっていますが、毎日毎日必ず出る生ゴミに量的に対応できるのか心配です。また、アパートに住んでいる方は、置く場所、土をあける場所等難しい環境にあると思います。基本的にやはりゴミ自体を減らす努力が必要だと思いました。

【他市町村の例を比較してという意見】

新田	長野市も有料化しつつあるようですが、なかなかテレビ等で拝見しますと、うまくいってないようですね。上田は早くからやり、効果は目立ちませんが細い路地や飲食店街は猫や犬に食いちぎられなくなり、町並がきれいになった昨今でございます。結局はめんどくさいが一番の協力性、必要性の条件を満たさないのだと思います。長い目でみる必要性が大事ですね。皆考えが違うから・・・
下堀	他県で導入している設備を市でも考えて欲しい(自宅で処理できない人のため)
上紺屋町	全国共通している問題であるので、他市町村の実情について紹介して欲しい。
泉町	環境問題のうえから、生ゴミ資源化は大事だと思います。すでに行っている小諸市などを参考に対策を考えてください。協力します。焼却場のことがどうなっていますか？現在の場所が市民に見えてよい。丸子や東御市の現在あるものを回収して、あまり大型の施設にしないでほしい。
上鍛冶町	生ゴミを別回収し、循環させるシステムは基本的には賛同しますが、従来型以上にかかるコストを考えると、その有効性には大いに疑問を感じます。それより、何故他の市町村（首都に多い）のように燃焼能力の高い炉に変えないのか不思議です。

大屋	すでに実施している自治体での良い方法を学んで、上田市も取り入れてほしいです。
大屋	小諸に住んでいた時、生ゴミの収集がありました。が、「生ゴミ専用」の紙袋の購入など負担があり困惑しました。新聞紙にくるんで紙袋に入れたり手間がかかりなおかつ、新聞紙や紙袋で余計ごみが増えているんじゃないかと・・・果たして減量化やりサイクル??にできているのかと疑問を感じました。
踏入	資源化分別に努力しても穂高の原子力のゴミのように都会からも入ってくるのでは・・・と気になります。

【その他の意見】(肯定的)

岩下	野菜くずは畑で処理しています。
大手町	生ごみを堆肥化しても使うところに限りがあるので、地域で処理・利用する方法が必要と考えます。
大手町	技術的に研究するべきです。
大手町	一人ひとりの意識が必要だと思います。
大手町	生ごみが資源となるのであれば協力すべきであると思います。
新田	CO2の削減が急務であると考えます。
新田	バイオマスタウン構想宣言をただけでなく、早期にシステム、仕組みづくりを作ることが大切であり、重要政策としてスピードをもって取り組むべき。
新田	必要性は感じているが、ひとりでは生ゴミの量もしれている。自治会に入っていない人とのかねあいにも矛盾を感じる。その問題はどうか？
新田	税金を支払ってでも協力したいですが、管理はちゃんとして欲しい。
新田	業者の方に委託するやり方がいい(スーパーなど)
新田	以前は週2回、集積所に出しておりました。家族が多いので生ゴミが多く袋に入れる時、いつも「どうにかならないのかしら」と思って出しております。ぜひ、生ゴミ堆肥化事業を実現していただきたいと思います。
新田	それぞれの家庭で処理するのは場所とか後の処分とか問題点がたくさんあります。専門の業者さんをお願いするのが近道だと思います。
新田	生ゴミを分別、リサイクル社会を実現することは、とても大事ですが、大人数、少人数の家族があるので納得できる方法を考えていただきたいと思います。
新田	生ゴミ減量化はとてもいい事だと思いますが、そのためにはお金もかかります。一人または一家庭いくらかかるのか、ケースごとに教えてもらえるとありがたいです。

新田	早く堆肥化施設をお願いします。
新田	現在の状況において、市民に費用負担がかかるようなら、上手くいかないと思います。スーパー等は、どうしているのか教えて頂きたいと思います。
新田	生ゴミ資源化システム導入は必要だとは思いますが処理方法の仕方が出し易い方法であってほしい。
新田	バイオマスタウン構想を早急に確立し、生ゴミの資源化を進めてほしい。
新田	生ゴミの全てが元は自然の恵みによって形成されたものである故、自然環境を阻害する様な処理は厳に慎むべきであり、更に人智を最大限に活かして、自然環境の保護に努めるべきであると考えます。
新田	可燃ゴミの減量化を進める上からも早急にシステムの導入を考えるべきである。
新田	早期にシステムを導入してください。
新田	出来れば現状の方が処理が楽であるため、今の段階では積極的に協力できると思いませんが、システム導入により市でも決定されたなら、当然協力はさせていただきます。
新田	皆が使い易い仕組みを考えてください。
新田	各自治会ごとで意識を高めていく必要があると思う。無関心、無責任の大人が多い為。
北常田	何事も始めるときは抵抗はあるが、実行する事が大事である。慣れれば当たり前な様にやるようになると思います。
北常田	・臭レベルを現状の1オーダー下にする事 ・各家庭の生ゴミ成分の違いをカバーし且つ安定した再現が得られること ・エコであること ・調理の手許に置けること 以上が普及のポイント
北常田	飲食業のため、廃棄物が多い事により廃棄業の方へお願いしています。
北常田	限りある資源を大切に使うことを子や孫に伝えていきたい。
愛宕町	回収した生ゴミを堆肥化して土に返す等できると良いと思います。
上常田	現在は畑で処理していますが、もう少し歳を重ねると健康的に無理になるので市の方でしっかりした計画を立て、市の方で処理していただければ有り難いです。
上常田	生ゴミにしてただ捨てるより資源化して利用した方がいいと思います。
上常田	有機肥料 家庭菜園庭木の肥料に使ってます。
上常田	協力したいが専用袋はできるだけ安価にしてほしい。
上常田	きちんと資源が再生されているか不安である。分別して再生で放置されたり、山林への不当に捨てられたりするのをテレビで見た。
上房山	心がけ一つでゴミの量は減ると思うので心掛けたい。

上房山	本当は必要であるが、システムの設置場所を確保する事が難しい。
柳町	生ゴミの堆肥化を無臭で行なうシステムの確立化を研究開発する（例えば信州大学と共同研究で）
柳町	理解と協力が何より大切である。個人よりも専門店の協力が必要なので、都市型処理施設の必要性を感じず。
下川原柳町	いつも市の方にはごみ問題について大変お世話様になりますが、出来る限り生ゴミは自分たちで処理する事が必要だと思います。
末広町	市の焼却場をいためない為にもなるべく減らしたいものです。
山口	各自や近所で、畑に堆肥として土に返す様にする。地域でより個々で（近所で）処理する知恵を考える。
山口	この先必要になるとは思いますが、リサイクルとしてちゃんと回っていくのか？
下堀	具体的にどの様な物なのか示していただきたいと思ひます。（資源化システムとは）
下堀	良い事だと思います。
下堀	可燃ゴミと、生ゴミの分別処理（袋を別にする）考えたらどうでしょうか。
下堀	都市部は考える必要あると思ひますが、農村部は畑等の処理で十分対応できる（ネコ、犬等の対策が必要）
木町	減量化機器を各家庭での置き場所を確保するのが困難だと思うので、それをどう解決するかが問題だ。コストの大幅な補助、貸し出しなども重要。
木町	設備の形式、要領、設置、位置、生ゴミの種類、量の発生、時間、時期が設置機種に合理性をもたせることが好ましいのですが大変かな？
木町	再利用へはめんど、費用がかかるが認識を新たにすれば実現可能と思う。実現に向けて欲しい。
木町	個人の負担がない用をお願いします。
本町	佐久市（臼田地域）で再利用しています。私個人は、賛成です。
本町	江戸時代のリサイクルの様に生ゴミを堆肥化させて、売る事ができれば、管理費の負担も軽減されると思ひます。
本町	生ゴミ処理は一生の問題で処理器購入しても長続きするののかも心配。又あと処理の件で考えさせられます。システムとは？
本町	以前テレビで、どこかの取り組みを見て「いいなあ」と思っていました。このような取り組みに期待していますし、協力したいと思います。
原町	家庭で手軽に出来るパッキンが良いと思ひますが、夏場はウジがわき、7~9月頃までは大変です。それ以外は、出来ると思ひますので全市で行う場合はあまりお金のかからない手軽な方法でやるのが良いと思ひます。

みすず台北	高齢者が増えているので、できるだけ地域でできると良いと思う。自治会は大変になるが、協力は必要であると思う。
鍛冶町	2020年までに温室効果ガスを25%削減の話がありますが、やはりすべてのものに対して見直しをしていかないと削減できないと思います。私たちは自分の身近なところから活動するべきだと感じています。
鍛冶町	行政をお願いします。
鍛冶町	衛生面（ニオイ、水垂れ等）からも一次処理は、各家庭での電気式（深夜電力の活用等）処理が必要と考える。
北大手町	我が家では、生ゴミ量が多いので堆肥化させるためには、資源の無駄にならず良い取り組みだと思いますが、生ゴミ量の少ない家庭やご年配の方々にはやや面倒になるのではとも思います。
馬場町	具体的に導入というと、相当努力（お互いに）が必要になると思います。
材木町	各家庭または自治会単位での処理が必要。ゴミ処理は集中でなく分散処理が必要。
材木町	安全に配慮して生ゴミを堆肥化させ、農家に利用していただき、それでできた野菜が購入できるようになればCO ₂ 原料にかなり有効。雑草の処理も同様に積極的に活用できる道があればと思います。
材木町	生ゴミはニオイがきつい上、ネコが袋をやぶくので困る。ぜひ皆で協力してなくしたい。市でも補助金を出していただけるので1世帯でも多く協力すべきです。
材木町	高齢化世帯や農地がない世帯は堆肥化した生ゴミをどう処理すればよいか。
材木町	地域が良いのか、広範囲で良いのか、判断が必要と思います。必要性はあります。
常入	自分で出したものは自分で処理する事が原則だと思う。しかし色々な状況で不可能の家庭もあるかと思われるので考える事が必要になるのではないかとと思う。
常入	生ゴミで塩分のあるものは肥料に出来ない。
常入	資源として使えるものはできるだけ有効に使っていく事は大変よいことだと思います。ただ、個人でどの程度の事ができるのかということはまだ情報が少ないので、どのようなことから、どう始めたらよいのかよく分からないという状態です。もっと色々、こんなやり方があります。こんな方法はどうか、というアイデアをたくさん提案してもらい、私たちにも選択の幅が広がってくると分かりやすいと思います。
常入	初めは賛成であったのに自分の家の近くに来ると反対で困る。上田市全体の先のことを考えてほしい。

北天神町	実施には色々お金もかかったりする場合も考えられますが、極力実施の方向で考えて下さい。
中常田	生ゴミと燃えるゴミを別々に出した方がよいと思います。
中常田	ゴミも大切な資源になると思うので、必要だと思う。
中常田	バイオスタウンの導入が可能であれば、パッキン等で収容しきれない場合も多くあり資源として使えると大変に良いと思います。
中常田	今後、ますます生ごみ資源システム導入の必要性があると思います。
上青木	自分が出した生ゴミを他地域で処理するのは無理があると思う。考え方を買えたらと思うがなかなか難しいことではあるが、どうにかしなければ。上田市も3ブロック位に分けて処理をするのも一案かも。
泉町	生ゴミが違ったものに再生できればそれにこした事はない。でも、それに伴う費用もかかると思う。その点が疑問である。
国分	大家族の分、生ゴミも多くて困っています。堆肥化施設などによるリサイクルをぜひお願いし、協力していきたいと思います。
大屋	自分の土地もなく、堆肥化を自分で処理しても容器の設置も難しく堆肥の使い道もない。地域全体でのシステム作りが必要と考える。
大屋	生ゴミを肥料化した後の処理に農地等がない場合には自宅で機器による時はその後の処理をいかがすればよいのでしょうか？
大屋	生ゴミの資源化は当然かもしれないが、ほかに緑化に伴う草、木、落ち葉の方が問題。燃やす事ができないのだから・・・特に腐らないもの（芝、柿の葉、針葉樹の葉）
大屋	自然がこわれていると思われる上田周辺の山々などを見ていると、科学的なものよりも生ゴミを資源化して利用したほうが長い時間がかかるとは思います。夏の子供達への資産になると思います。夏の生ゴミの袋の中の状態は、回収の方々に申し訳ない状態の時などがあります。回収業者さん達ありがとうございます。
大屋	生ゴミだけなら良いが、どうしても不燃物がほんの少しだが混入してしまう。洗剤がわずかでも混ざってしまう畑に出来ないのではないか。
大屋	良い事だと思いますが歩くにも不自由になると思いどおりにはゆきません。
大屋	・生ゴミを減量化するということは野菜類を食べるなという事。今の健康ブームの社会でそれは無理。 ・資源化するには、生ゴミだけを集めるという事だとすると、生ゴミと燃えるゴミを分別して集める以外にない。 ・他の袋と色を別にする。 ・生ゴミ用は無料の袋にする。 ・集める回数を増やす。 ・食事を適量作り残飯を出さない運動 ・家族数、年代層に応じた献立のサンプルや材料の量の紹介のPR

久保林	資源化すれば一番良いと思います。
久保林	大変なことを本気で考えてくださり感謝です。できるだけご協力申し上げます。
上堀	生ゴミは資源化システムが最適（行政による）
踏入	ゴミの中で3～4割が生ゴミと聞いている。市でも積極的にリサイクル社会とその仕組みに取り組んで行くべきと考える。
踏入	現時点でのゴミ回収処理に自宅生ゴミ協力が進めば施設を作る事反対です。地域の人々の協力しやすいように考えたいものです。
踏入	資源化して堆肥化しても、畑等がなく利用するのに無理がある。家庭が住宅地では特に高いと思います。その点でなかなか資源化に踏み切れないのが現実です。
踏入	生ゴミが堆肥になれば、土に埋め込んでおいしい野菜が作れそうです。
踏入	我が家は一応堆肥化ですが、限度を感じます。
踏入	においが出ない様なシステムがあればと思います。
黒坪	可燃ゴミ袋の販売料金をもっと値上げされたい。
黒坪	季節や地域また畑等の所有により処理の方法が個々に違うことがあり、地域の実情に合ったシステムの検討をお願いしたい。
上川原柳町	実際に堆肥化を実現している地域を見学に行ったりして意識を高める事も必要だと思えます。
上川原柳町	現在やっているサラ・さらさの様なシステムが生ゴミの資源化などにもあるといいと思う。利用したい人はいると思います。
海野町	市により生ゴミ処理システムを考案してもらう必要があると考えられる。
海野町	町中では、自家処理をする場所がある家庭は少ない。また、出来た堆肥を使う事が無い家庭もあるので、処理場でして下さるとよいと思う。
北天神町	花・野菜づくりに有効利用したい。消費電力が大きいので太陽熱を利用してから処理機を使います。
みすず台南	6の で示したとおり処理機があれば堆肥として花壇に使いたい。
横町	毎日のことなので個人的には長続きしないと思いますので、地域で考えて欲しいと思います。協力したいと思います。
下房山	面倒くさいと感じていたら何の進展もないしエコ活動は成り立たない。地域の住民としての何らかの義務を自らに課す努力をそれぞれが負っていかなくてはゴミ問題に未来は無いと思います。
松尾町	ゴミ戦争と言われる言葉がある位だから皆が柔軟な頭を持って解決すべきと思っています。

【その他の意見】(否定的)

丸堀	街中は難しいでしょう。
大手町	大手町は一人暮らしの高齢者が多く、保守性の強いまち故、こうした新しい事柄に取組ませることは賢明でない。
新田	確かに資源化システムは必要だろうとは多少なり感じていても、現在よりお金がかかたりなんかわからない形で途中で終わってしまうようで、不安と恐さがあります。また、町の中に住んでいる人が中心になるようで回りの田舎の人間にはそれ程ピンと来ません。
愛宕町	におい等で難しい。
上常田	処理容器を使って堆肥化して、庭等がない場合堆肥化した物をどう処理するのか。
上常田	白紙になった事が理由にならない。箱物行政が多すぎる。調査結果を必ず報告。
柳町	まだあまり身近でないような感じがして、よく分からない。
上鍛冶町	生ゴミを堆肥化する必要はあるが、出来上がった堆肥を処理する畑、庭等がないので困る。
上鍛冶町	必要性は感じるが、地域で取り組むとなると誰がどこでやるのかということで難しいと思う。
上鍛冶町	生ゴミを分別回収し、循環させるシステムは賛成ですが、今よりもお金がかかるのではないのでしょうか。
下川原柳町	生ゴミ減量化機器で処理した物を土の中に埋め込む場所がないので自分では無理です。
下川原柳町	土地設置する場がない。雨の降った日は雨がふきつけて大変である。老齢化していく上で大変になるかと思う。
末広町	手軽にできる方法(簡単に穴を掘って埋める方法等)を開発、ぼかし等の配布又はあっせん。気持ちはあっても実行は難しい。
本町	忙しい毎日で、やっと新しいシステムに慣れてきて、また変わるということは大変な事です。
本町	毎日の事なので手のかかることは続きません。二オイは気になりませんか。場所もありません。個人が行うのには抵抗を感じます。普段の生ゴミの出し方をきちんとすればいいのではないか。
みすず台北	家庭で食事をしない為、生ゴミは出ません。
上紺屋町	すべて燃えるゴミにしてもらいたい。
材木町	リサイクルという大義名分の元、余計な資金を使って欲しくない!

北天神町	税金がかかり、市民税がこれ以上上がるのは困る。
大屋	よくわからない。
上沢	出口も必要ですが、そればかりで前に進めないのが上田市ではないでしょうか。
踏入	土地が狭くてやりたくとも出来ない。

第3章 資料

1 クロス集計結果

可燃ごみに入れる生ごみの割合別に集計

(質問4)

可燃ごみの袋の中に「生ごみ」はどのくらい入れて出されていますか？

(質問6)

ごみの減量化へ向けて、今後「生ごみ」の分別をお願いした場合、協力していただけますか？

(質問8)

質問6で「協力したくない、その他」とお答えした方にお聞きします。その理由を教えてください。(複数可)

(質問9)

今後、生ごみを分別・収集し、堆肥化施設などによりリサイクル社会を実現したいと考えた時、地域で生ごみ資源化システムの導入の必要性はあると思いますか？

(質問4)		(質問6)	(質問8)	(質問9)
生ごみ混入率	回答数	【協力したい】	理由4個以上	不要・どちらかといえは不要
0割	167	144	0	4
1割	175	145	0	4
2割	176	147	0	5
3割	255	202	0	2
4割	108	92	0	6
5割	184	150	0	3
6割	60	53	1	1
7割	40	35	0	2
8割	71	58	0	2
9割	12	11	0	0
10割	11	7	0	1
不明	51	35	0	0
合計	1,310	1,079	1	30

生ごみ混入率	回答数	【協力したくない】	理由 4 個以上	不要・どちらかといえは不要
0 割	167	7	0	1
1 割	175	11	1	5
2 割	176	16	3	1
3 割	255	27	3	3
4 割	108	6	1	3
5 割	184	14	0	2
6 割	60	0	0	0
7 割	40	1	1	1
8 割	71	3	0	2
9 割	12	0	0	0
10 割	11	1	1	1
不明	51	4	0	0
合計	1,310	90	10	19

生ごみ混入率	回答数	【その他】	理由 4 個以上	不要・どちらかといえは不要
0 割	167	10	0	2
1 割	175	15	1	1
2 割	176	8	0	1
3 割	255	25	2	2
4 割	108	9	0	1
5 割	184	14	0	0
6 割	60	4	0	0
7 割	40	3	0	0
8 割	71	9	0	0
9 割	12	0	0	0
10 割	11	3	1	1
不明	51	10	0	0
合計	1,310	110	4	8

生ごみ混入率	回答数	【無回答】	理由 4 個以上	不要・どちらかといえは不要
0 割	167	6	0	1
1 割	175	4	0	0
2 割	176	5	0	0
3 割	255	1	0	0
4 割	108	1	0	0
5 割	184	6	0	0
6 割	60	3	0	0
7 割	40	1	0	0
8 割	71	1	0	0
9 割	12	1	0	0
10 割	11	0	0	0
不明	51	2	0	0
合計	1,310	31	0	1

注) 生ごみの分別をお願いした場合、何らかの理由で「協力したくない」又は「その他」と回答された方でも、地域で生ごみ資源化システムの導入の必要性が「ない」と答えた方は少数であることが分かります。

生ごみ資源化と活用に関する住民アンケート調査報告書
平成 22年 2月

上田中央地域協議会
(上田市まちづくり協働課)